

Les jours de fêtes à l'école au cours du 2eme trimestre.

Bonjour ! カメルーンからでまちです。日本は年度末ですね。卒業や入試など、人生の節目に立つ方々も多いと思います。これから拓く道がより豊かになることを願っています。

私は最近、新しく訪問する学校が増えました。新しい学校は線路沿いにある、英語メインの小学校です。他に訪問している学校は全てフランス語メインなので、この学校に来ると別世界に来たような、不思議な気持ちになります。

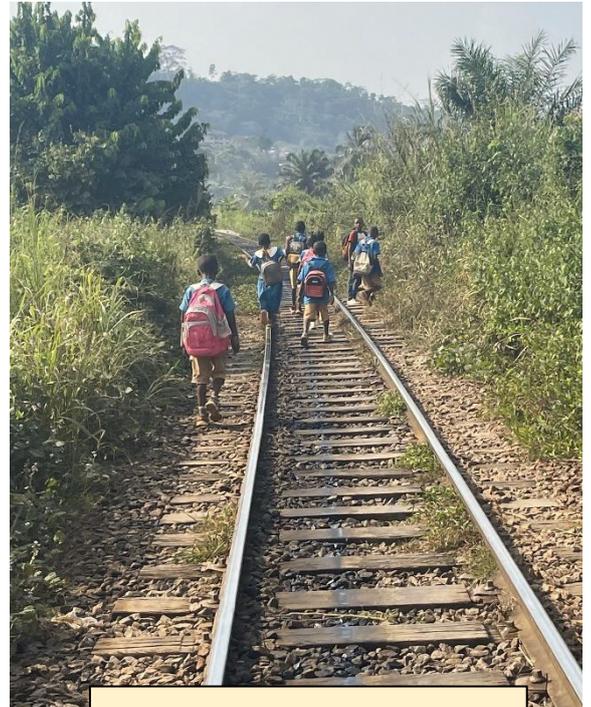
この英語メインの小学校では、算数や社会など全ての教科が英語で行われます。もちろん、授業中の指示も英語です。例えば、騒がしい時の声掛けですが、このようなフレーズがよく使われています。せっかくなので、フランス語と対比させてみます。

フランス語の小学校：

Silence! Taisez-vous! (静かに！黙りなさい！)

英語の小学校：

Stop making noise, please! (騒音をやめなさい！)



線路を通って学校に行きます。

日本の英語の授業では、"Be quiet!" が一般的でしょうか。たとえ英語でも、これまであまり知らなかった、日常生活で使われる様々なフレーズを知ることがとても面白いです。

◇行事その1：試験。

3月で2学期が終わるカメルーン。今学期は学校内外でイベントが目白押しです。過去の通信で紹介したバイリンガルデー(2月第一金曜)や青年の日(2月11日)だけでなく、国際母語デー(2月21日)やFENASSCOという国のスポーツ大会があります。行進や歌、寸劇などを披露する場も多く、その準備にも時間をかけています。

学校内のイベントでは、教育事務所の訪問や進級試験の模試(6年生のみ)、学期末試験などがあります。急遽入る予定もあり、そのたびに対応する先生たちにとって、2月は本当に慌ただしい日々です。

校内の試験は、単元テストと学期末テストの2種類があります。カメルーンでは全教科を8章ごとに分け、各章にテーマをつけています。例えば、2月に学習する6章は『La santé(健康)』がテーマなので、英語では病気に関する単語や、文法の例文でもテーマに沿った内容が多くなります。



ロッカーはないので、黑板前に山のようにカバンが積まれます。

テストの日はカバンを前に出し、持ち物は筆記用具とアルドワース（ミニ黒板）のみです。このアルドワースは下敷きやメモ代わりに使いますが、隣の子どもにカンニングされないよう、壁代わりに使うこともあります。6年生はこれに加えて模試があります。他学年を休みにして教室を開放し、一人一机にする学校もあれば、単元テストと変わらないいつも通りの形で実施する学校もあります。



左の子どもは壁として、
右の子どもは下敷きとして使っています。

◇行事その2：スポーツ大会。



休み時間に PK 練習。プレッシャーがすごい。

FENASSCO と呼ばれるこのスポーツ大会は、学校対抗戦です。町や地区の予選を勝ち上がった1校が本戦に出場します。エゼカでの開催種目はサッカーとハンドボールで、男女に分かれます。他地区ではバドミントンや他競技もあるとのこと。大会に向けて、休み時間を使って練習する姿もありますが、日本のように部活があるわけではないので、定期的に練習を重ねているわけではありません。

とはいえ、試合の応援に駆け付ける子どもや先生も多く、母校や我が子の試合結果を気にする大人も多いです。現在7校へ訪問している私としては、訪問校同士の試合ではどちらを応援すべきか悩みつつ、楽しく観戦しています。



歯の本数を確認中。



試合前の整列。この後審判、相手チームと握手します。

出場資格は、年齢や学年ではなく、歯の本数で確認します。カメルーンの学校は留年や飛び級があるので、各学年の年齢層はバラバラだからです。26本までなら出場可能、27本以上で出場不可です。試合直前に選手を集めて、本部や担当の先生が確認します。時々出場不可になった子どもの代わりに、観客から探すこともあります。



左側の負けたチームは肩を落としています。逆に右側の勝ったチームは人でもみくちゃんになります。

FENASSCO の試合では、試合終了の瞬間に勝利校の子どもたちがグラウンドに雪崩れ込んで喜び合う姿がとても印象的です。今月も試合があるので、どんな試合が見られるか今から楽しみにしています。

それでは、A bientôt !